

# GINZA PLACE

NISSAN CROSSINGは、  
お客さまに「ワクワクする未来のドライ  
ビング体験」をお届けする、『ニッサン  
インテリジェント モビリティ』の発信拠  
点です。

1F

Nissan BladeGlider  
Concept



2F

NISSAN CONCEPT 2020  
Vision Gran Turismo



2F

GT-R



明日藻或情郎

<http://asumo.in.coocan.jp/index.html>

ソニーのギャラリーは、カメラがたくさん展示してあったので、ちょっと驚いた。

ソニーは、そんなにカメラに力を入れているだけ？ という疑問が湧いたが、新聞記事でカメラ業界に変化が起きていることを知った。



アジア最大のカメラ展示会CP+（シーピープラス）が23日、横浜市中区開港した。キヤノン、ニコンという強者が主役の座を占めてきたカメラ業界の一大イベントで今回、最も大きいアースを構えたのはソニーだった。スマートフォン（スマホ）の台頭でカメラの販売台数が減少する中、ソニーは高付加価値モデルで存在感を高めている。業界地図の変化を感ずる展示会となった。

## カメラ展示会 主役はソニー

「アジア最大」開幕 業界変化映す



「CP+」でカメラを展示するソニーのアース（23日、横浜市）

ソニーは、2008年にコンニキンを立ち上げた。ソニーのカメラ中心のカメラ「α」シリーズを手をそろえた。ソニーのアースの面積は昨年より55%広い91事業を管理、10年にはミラーレス一眼カメラに参入し、16年に高級交換レ

ズ「GMマスター」ブランドを立ち上げた。コンパクトカメラに比べ高価格なレンズ交換式カメラの市場は長キヤノンやニコンなど、カメラメーカーの専売地だった。それに対しソニーは画像センサーを内蔵する傾みを選ばず、雑誌や広告業界などプロ向け市場を開拓。15年度の高性能帯のレンズ交換式カメラの売上高は13年度比3倍に伸びた。日本企業のカメラ出荷台数は減少が続く。スマホのカメラ機能の向上が背景にある。幅広い商品

群を持つ前位のキヤノンも市場縮小の影響を受け、ニコンは構造改革を余儀なくしている。ソニーが強みとする高価格帯でも新製品を投入する富士フィルムやパナソニックなどを見逃した競争が激化する見通し。

ソニーはカメラや放送用機器などの事業を4月に分社する。新会社の社長には、かつてソニーのコンパクトカメラ「サイバースタート」を立ち上げた石塚茂樹執行役員が就任する。「脱・電機屋のカメラ」（石塚氏）で逆風の中、どう戦うか。



4Kテレビ  
700万円

### フロア案内

7F THIERRY MARX BISTRO MARX  
7F THIERRY MARX BISTRO MARX

6F ソニーイメージングギャラリー 銀座 / ソニーストア 銀座 クラウドフロント  
ソニー お客様ご相談センター / ソニーイメージングラボ サポート 銀座  
Sony Imaging Gallery Ginza / 7th Floor / Sony Customer Information Center / Sony Imaging Lab Support Ginza

5F ソニー ショールーム / ソニーストア 銀座  
Sony Showroom / Sony Store Ginza

4F ソニー ショールーム / ソニーストア 銀座  
Sony Showroom / Sony Store Ginza

3F common ginza PANORAMA GALLERY  
RAMO FRUTAS CAFE

2F NISSAN CROSSING CROSSING CAFE  
NISSAN Boutique

1F NISSAN CROSSING

2017/02/15

明日藻或情郎

<http://asumo.in.coocan.jp/index.html>